

### 第十一號議案 水夫長火夫長司厨長優遇に關する件

主 文  
吾等は海上労働者の社會的地位を確保せしめるため水夫長火夫長司厨長の優遇を期す

理由

今日船舶乗組普通船員最高の指標として、人格識見共に彼等を代表すべき水夫長は、夫々二十有餘年の海上實歴によつて、現在の地位を獲得したものであつて、各船に於いてその運航上絶大なる責任を有するにも拘らず、普通船員の名の下に冷遇を餘儀なくせられてゐる事實は、其他の普通船員に對してその向上心を減殺するのみならず、船内和平のためにも甚だ憂慮すべき事態の發生を避くる所以にあらずと信ずる。既に官界其他の方面に於て是に類似せる優遇方法を實施しつゝあることは此處に起因するものである。故に吾等は水夫長をして一等機師士及一等運轉士並の待遇を要求するものである。

實行方法

本決議を海軍協同會に提出しその實現を期すること

### 第十二號議案 船内食料の改善に關する件

主 文

吾等は能率上並保健上より船内食料の改善を期す

理由

船内に於ける労働能率の増進は一に乗組船員の保健に負ふ處極めて大である。しかも乗組員の良好なる保健状態は充分にして日營養素に當る食料の支給によつて維持せられる事は明である。然るに船主は營養素其他に對する船員の留意乃至監督の稀薄なるに乘じ、或は食料定額を減じ、或は現品支給と稱して、その食料負擔を軽減するに汲々たるものがある。故に吾等は船主の此の如き奸惡手段によつて乗組員の保健が阻害せられることを防止する立場より、曩に、海軍法令調査委員會に於いて決定せる船内食料表に基づき食料の改善を期するものである。

實行方法

一、本決議を關係政府當局に提出してその實現を促進すると共に  
二、海軍協同會に提出して本決議に對應する暫定案を作成せしめ  
三、各船内實情に照應してその改善を期すること

### 第十三號議案 日本國旗を掲ぐる船舶乗組員は必ず日本人たることに關する件

主 文  
吾等は國家經濟上の見地より日本國旗をかゝぐる船舶乗組員を全員日本人船員たらしめんことを期す

理由

海國日本の隆昌は海運の發達にあり、海運の發達は海運の原動力たる日本海員の生活を保障し、安心して最高限度の労働能率を發揮せしむることを必要とする。而して是がためには優秀なる技能と、整然たる團體的訓練を有する組織海上労働者を乗船せしめ、是に海軍協同會協定の労働條件を給與することにあることは言ふまでもない。然も最近國際海運の激甚なる競争は、益々如上の必要を強調しつゝある事實に鑑み、吾等は、日本國旗を掲揚する船舶に於いて使用せらるる船員は、原則として全部日本國民たることを要する法規の制定を要望するものである。

實行方法

本決議を關係政府當局に提出しその實現を期すること

### 第十四號議案 デイゼル船機關部員の増員及保健に基づく公暇制定に關する件

主 文  
吾等は人道並經濟上よりデイゼル船機關部員の増員並同船乗組員に對し保健の見地より公暇制度の確立を期す

理由

海上産業の合理化の産物としての優秀船機建設は、現下の海運界に於ける一大趨勢であつて、その運航上の利益の一として機關部員の極度の減員が計上せられてゐるが、然も是は海上労働者の労働負擔の増加を犠牲としたものであつて、多くのデイゼル船機關部員は一日十二時間以上の労働を餘儀なくせられてゐる現情である。此の如きは能率上並人道上看過すべからざる問題である。加ふるにデイゼル機關の運轉による特殊瓦斯發散の事實は、乗組員をして長期間継続的に乗船を強制せしむべきに非ざるを以て、保健上よりその特別公暇制度の確立(但現在の窮迫せる經濟事情並に海上労働の特殊性よりみて、手當を以て是に代ゆることを得)を要望するものである。

實行方法

本決議を海軍協同會及關係各會社に提出しその實現を迫ること

### 第十五號議案 最低賃銀復舊に關する件

主 文  
吾等は吾等の社會生活を最小限度に保證するがため海軍協同會協定の最低賃銀の復舊を期す

理由

吾等が海運界の不況に因由する弊船防止の観点より、血を以て獲得した最低賃銀の一部低下を甘受してより既に一年有餘、其間吾等の生活必需品物價の騰貴と共に、金輸出再禁止に起因する圓價の下落は海上労働の國際性と相關聯して吾等の支出を増大し、加ふるに吾等の生活費收入は各種手當の廢減と相俟つて益々減少し、失業率の増大と共に生活の危機は急激に増大化するに至つた。然も一方船主が企業元費を如何に整理し、海止保險業者並政府がいかん彼等の公約を裏切つて恥ぢざるかに思ふ及ばず時、此の如き情勢下に於いて、吾々は最早一日も賃銀低下の現狀に甘んずることは出来ない進んで最低賃銀の復舊を期すと共に、船舶經營の參加並保險業者及政府の一大猛省を要求するに非ざれば、遂に吾等は餓饉窮乏のため再び起つ能はざる窮迫に墜すべきを信ずるものである。

實行方法

その實現に關する一切の方法を組合長に一任すること

## 日本海員組合 昭和七年 大會議

### 宣言(案)

日本海員組合昭和七年大會議に於て、我等は茲に全海上大衆に向つて左の如く宣す。  
願みれば過去十一年に亘る闘争の歴史を通じて、我等は最も苦難にして多難なる體験を、最近の一年に於て特に深刻に味ははしめられたのである。  
没落の斷崖に臨みながら、尙最後のシャイネストツク式餘糧を保つ第三切腹本主義、その...